

## 茨城県男女共同参画基本計画（第4次）の目標指標の修正等について

### 1 経緯

茨城県男女共同参画基本計画（以下「計画」という。）では、指標項目として、「目標指標」と「参考項目」の大きく2つの指標項目を設定している。

そのうち、「目標指標」は、男女共同参画の推進のため、数値目標を定めて当該目標達成に向けて取り組むものとして、県政運営の基本方針である「茨城県総合計画」の数値目標を元に、設定したものである。

今般、令和4年度からの県政運営の基本方針として「第2次茨城県総合計画」が策定されたことに伴い、「目標指標」の修正等を行いたい。

（参考項目：男女共同参画推進の状況把握のため、数値を定めず当該状況に関する数値の推移を確認するもの）

### 2 現行の目標指標と修正内容

現行の目標指標6項目のうち、主な修正点等は以下の3項目。（詳細は議事別紙のとおり。）

#### （1）目標値を修正：2項目

・「1 県審議会等における女性委員の割合」

※「40%」を「50%」に修正

人口における男女比率はほぼ1：1であることを鑑み、目標値を修正

・「2 県内企業の1か月あたり所定外労働時間数(暦年)」

※「8.1 時間」を「8.5 時間」に修正

令和2年度の統計値を元にした目標値に修正

#### （2）項目自体を変更：1項目

・現行…「3 県民が希望する子どもの数と実際の子どもの数の差」

変更案…「3 妊娠・出産について満足している者の割合」

※変更理由：第2次茨城県総合計画において設定している主要指標を採用

# 茨城県男女共同参画基本計画(第4次)における目標指標の修正について(案)

※今回は、目標指標(男女共同参画推進のため、数値目標を定めて、当該目標達成に向けて取り組むもの)のみ修正。(参考項目は修正なし。)

別紙

## 1 現在の目標指標

|                                 | 県総合計画の数値目標* | 項目                         | 現状値<br>(令和元(2019)年度) | 目標値<br>(令和7(2025)年度)   | 設定根拠等   | 数値出典          | 担当課        | 調査頻度 |
|---------------------------------|-------------|----------------------------|----------------------|------------------------|---|---------------|------------|------|
| ＜基本目標Ⅰ＞<br>あらゆる分野における男女共同参画の推進  | △           | 1 県審議会等における女性委員の割合         | 34.8%                | 40.0%                  | ・女性の参画を広く推進するため、法令設置の県の審議会等に加えて、条例等で設置した県の審議会等を含めた数を指標とする。<br>・県第3次男女共同参画基本計画の目標値(R2年度までに40%)が未達成であることから、引き続き、40%として設定。   | 女性活躍・県民協働課調べ  | 女性活躍・県民協働課 | 毎年   |
|                                 | ○           | 新2 県内企業の1か月あたり所定外労働時間数(暦年) | 11.4時間               | 8.1時間                  | ・R3(2021)年には全国トップクラスを目指し(県総合計画の目標)、R4(2022)年以降は各年0.3時間減速として設定。<br>※仕事と生活の調和の実現に関する指標として設定。  | 毎月勤労統計調査      | 労働政策課      | 毎年   |
| ＜基本目標Ⅱ＞<br>安全・安心な暮らしの実現         | ○           | 新3 県民が希望する子どもの数と実際の子ども数の差  | 0.46                 | 現状より改善                 | ・日本一子どもを産み育てやすい県の実現を目指すため、それぞれの分野の施策・取組を進めるうえで、それらを含む指標として設定。<br>・理想とする数と実際の数の増加を図るとともに、理想と実際の差の縮減を図る。<br>※県民の子どもを産み育てる希望がかなえられる社会づくりに関する指標として設定。                       | 少子化対策課調べ      | 少子化対策課     | 毎年   |
|                                 | ○           | 4 乳がん検診受診率                 | 46.2%                | 50.0%<br>(令和4(2022)年度) | ・「茨城県総合がん対策推進計画―第四次計画―(2018～2023年度)」における目標値(令和4(2022)年度:50%)のため。<br>※健康づくりに関する指標として設定。  | 国民生活基礎調査(健康票) | 疾病対策課      | 3年   |
|                                 | ○           | 5 子宮頸がん検診受診率               | 41.7%                | 50.0%<br>(令和4(2022)年度) | ・「茨城県総合がん対策推進計画―第四次計画―(2018～2023年度)」における目標値(令和4(2022)年度:50%)のため。<br>※健康づくりに関する指標として設定。  | 国民生活基礎調査(健康票) | 疾病対策課      | 3年   |
| ＜基本目標Ⅲ＞<br>男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備 | ○           | 新6 保育所等の待機児童数(4月1日現在)      | 193人<br>(令和2年4月1日現在) | 0                      | ・保育需要が高まる中、安心して子育てができる環境づくりを推進するため、待機児童数を指標とし、その解消を図る。<br>・「茨城県次世代育成プラン(R2～R6)」を踏まえ、令和2(2020)年度(令和3年4月1日現在)の待機児童をゼロとするともに、その後も維持するものとして設定。<br>※男女共同参画に資する施設に関する指標として設定。 | 子ども未来課調べ      | 子ども未来課     | 毎年   |

※目標指標は、県総合計画の改定(R3年度予定)により、見直す場合があります。

\*…○:総合計画の数値目標と同一、△:総合計画の数値目標と類似(一部異なる内容あり)

## 2 目標指標修正(案)

|                                 | 第2次県総合計画の数値目標* | 項目                                     | 現状値<br>(令和元(2019)年度) | 目標値<br>(令和7(2025)年度)   | 設定根拠等   | 数値出典            | 担当課        | 調査頻度 |
|---------------------------------|----------------|--|----------------------|------------------------|---|-----------------|------------|------|
| ＜基本目標Ⅰ＞<br>あらゆる分野における男女共同参画の推進  | ○              | <b>修正</b> 1 県審議会等における女性委員の割合           | 34.8%                | <b>50.0%</b>           | ・女性の参画を広く推進するため、法令設置の県の審議会等に加えて、条例等で設置した県の審議会等を含めた数を指標とする。<br>・第2次県総合計画の主要指標として目標値を50%としたことから、本計画の目標値も同様とする。  | 女性活躍・県民協働課調べ    | 女性活躍・県民協働課 | 毎年   |
|                                 | ○              | <b>修正</b> 2 県内企業の1か月あたり所定外労働時間数(暦年)    | 11.4時間               | <b>8.5時間</b>           | ・R2(2020)年度の10.8時間を基準値に、R7(2025)年度には全国トップレベルを目指し目標値8.5時間を設定。<br>・第2次県総合計画の主要指標として、目標値を8.5時間としたことから、本計画の目標も同様とする。<br>※仕事と生活の調和の実現に関する指標として設定。  | 毎月勤労統計調査        | 労働政策課      | 毎年   |
| ＜基本目標Ⅱ＞<br>安全・安心な暮らしの実現         | ○              | <b>変更</b> 3 <b>妊娠・出産について満足している者の割合</b> | <b>87.8%</b>         | <b>92.3%</b>           | ・第2次県総合計画の主要指標。「茨城県次世代育成プラン」の2024年目標値91.5%をベースに、現状値から0.8%程度/年の増加。<br>※県民の子どもを産み育てる希望がかなえられる社会づくりに関する指標として設定。  | 母子保健に関する実施状況等調査 | 少子化対策課     | 毎年   |
|                                 | △              | 4 乳がん検診受診率                             | 46.2%                | 50.0%<br>(令和4(2022)年度) | 【修正なし】<br>・「茨城県総合がん対策推進計画―第四次計画―(2018～2023年度)」における目標値(令和4(2022)年度:50%)のため。<br>・第2次県総合計画の主要指標では、すべてのがんを対象にした「がん検診受診率(市町村国保加入者に係るもの)」としているが、本計画では、女性の健康にフォーカスした指標として、当該項目を引き続き採用する。<br>※健康づくりに関する指標として設定。 | 国民生活基礎調査(健康票)   | 健康推進課      | 3年   |
|                                 | △              | 5 子宮頸がん検診受診率                           | 41.7%                | 50.0%<br>(令和4(2022)年度) | 【修正なし】<br>・「茨城県総合がん対策推進計画―第四次計画―(2018～2023年度)」における目標値(令和4(2022)年度:50%)のため。<br>・第2次県総合計画の主要指標では、すべてのがんを対象にした「がん検診受診率(市町村国保加入者に係るもの)」としているが、本計画では、女性の健康にフォーカスした指標として、当該項目を引き続き採用する。<br>※健康づくりに関する指標として設定。 | 国民生活基礎調査(健康票)   | 健康推進課      | 3年   |
| ＜基本目標Ⅲ＞<br>男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備 | ○              | 6 保育所等の待機児童数(4月1日現在)                   | 193人<br>(令和2年4月1日現在) | 0                      | 【修正なし】<br>・保育需要が高まる中、安心して子育てができる環境づくりを推進するため、待機児童数を指標とし、その解消を図る。<br>・「茨城県次世代育成プラン(R2～R6)」を踏まえ、令和2(2020)年度(令和3年4月1日現在)の待機児童をゼロとするともに、その後も維持するものとして設定。<br>・第2次県総合計画の主要指標。<br>※男女共同参画に資する施設に関する指標として設定。    | 保育所等利用待機児童数調査   | 子ども未来課     | 毎年   |

\*…○:総合計画の数値目標と同一、△:総合計画の数値目標と類似(一部異なる内容あり)